

世界約70の国と地域から選ばれた高校生が集結する化学の祭典 「第46回国際化学オリンピック・ベトナム大会」日本代表が決定！

ハノイにて、7月20日(日) から29日(火)まで開催

世界中から選ばれた高校生が集まり、化学の実力を競い合う「国際化学オリンピック」。このほど、今年7月20日(日)～29日(火)にベトナムのハノイで開催される『第46回国際化学オリンピック・ベトナム大会』に出場する日本代表生徒4名と次席生徒が決まりました。選ばれたのは以下の生徒です。

※生徒名は50音順。学年は2014年4月からの新学年表記。

林 杏果	(ハヤシ キョウカ)	豊島岡女子学園高等学校	3年
福永 隼也	(フクナガ トシヤ)	白陵高等学校	3年
正田 浩一朗	(マサダ コウイチロウ)	白陵高等学校	3年
森田 峻平	(モリタ シュンペイ)	筑波大学附属駒場高等学校	3年

※4名のほかに次席として以下の3名を選出

塩見 亮介	(シオミ リョウスケ)	慶應義塾高等学校	3年
中塚 悠	(ナカツカ ユウ)	武蔵高等学校	2年
山本 亮	(ヤマモト リョウ)	筑波大学附属駒場高等学校	3年

「夢・化学-21」委員会と日本化学会では昨秋、「化学グランプリ 2013」の成績優秀者20名 および日本化学会支部から推薦を受けた2名の計22名の高校1・2年生を、今年の国際化学オリンピックの“日本代表候補生徒”として認定しました。続いて本年1月6日に第1回選抜試験(筆記)を実施し、22名中14名を“日本代表最終候補生徒”として選出。そしてこのたび3月17日(月)～18日(火)に武蔵大学にて最終選抜合宿を執り行い、実際のオリンピックを想定した筆記試験と実験試験によって、日本代表生徒4名を決定しました。日本代表に選ばれた生徒たちは大会開幕までの間、日本化学会の化学グランプリ・オリンピック委員会オリンピック小委員会(委員長:米澤宣行東京農工大学教授)が実施する合宿を含む特別指導を受け、大会本番に向けさらに研鑽を積んでいきます。

◆日本代表生徒 今後のスケジュール(予定)

3月29日(土)～30日(日)	第1回強化訓練合宿 (於:名古屋工業大学)
5月3日(土)～5日(月)	第2回強化訓練合宿 (於:埼玉大学)
5月24日(土)～25日(日)	第3回強化訓練合宿 (於:熊本大学)
6月21日(土)～22日(日)	第4回強化訓練合宿 (於:京都大学)
7月19日(土)	代表壮行会
7月20日(日)～29日(火)	『第46回国際化学オリンピック・ベトナム大会』



ベトナム大会ロゴマーク

「国際化学オリンピック」は、毎年7月に10日間、約70の国と地域から300名近くの優秀な高校生が一堂に会し、筆記試験と実験試験で化学の実力を競い合うと同時に、各国間での交流を深めることを目的に開催されています。2013年にはロシアのモスクワで開催され、日本代表生徒は、銀メダル4個という成績を収めました。

本件へのお問い合わせ先

日本化学会 TEL:03-3292-6164/FAX:03-3292-6318/担当:大倉、瀬田

「夢・化学-21」委員会事務局(日本化学工業協会内)

TEL:03-3297-2555/FAX:03-3297-2615/担当:高橋、鎌田/HP:<http://kagaku21.net/>

<参考資料>

◆国際化学オリンピック(IChO=International Chemistry Olympiad)とは？

1968年に東欧3カ国(ハンガリー、旧チェコスロバキア、ポーランド)が始めた高校生の化学の学力試験から発展した、毎年7月に約10日間開催される「化学」の国際大会です。各国、代表生徒を最大4名まで参加させることができ、近年では約70の国と地域から、総勢300名近い生徒が参加しています。生徒たちは、個人単位でそれぞれ5時間に及ぶ実験問題(Experimental Examination)と筆記問題(Theoretical Examination)に挑戦し、成績優秀者には金メダル(参加者の1割)、銀メダル(同2割)、銅メダル(同3割)が贈られます。また、大会期間中には、試験だけでなくエクスカージョンと呼ばれるプログラムが用意されており、その内容はスポーツやゲームから開催国独自の文化を体験するものまで多岐に亘っています。参加生徒たちはこれらのエクスカージョンを通じて他国の生徒との交流を深めていきます。日本は2003年のアテネ大会より参加しており、今年で12回目の参加となります。(国際化学オリンピックの詳細については <http://icho.csj.jp/> をご参照ください。)

◆日本代表生徒のこれまでの成績

開催年	回数	開催国／開催都市	金	銀	銅
2003年	第35回	ギリシャ／アテネ	-	-	2
2004年	第36回	ドイツ／キール	1	-	3
2005年	第37回	台湾／台北	-	1	3
2006年	第38回	韓国／慶山	1	3	-
2007年	第39回	ロシア／モスクワ	-	-	4
2008年	第40回	ハンガリー／ブダペスト	-	-	4
2009年	第41回	イギリス／ケンブリッジ	2	1	1
2010年	第42回	日本／東京	2	2	-
2011年	第43回	トルコ／アンカラ	1	3	-
2012年	第44回	アメリカ／ワシントンD.C.	2	2	-
2013年	第45回	ロシア／モスクワ	-	4	-